

事務事業名		高萩町コミュニティセンター施設整備支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	公民館管理課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	企画係	担当課長名	石川一尚	
	施策	1 市民と協働した地域づくりの推進					新規事業・継続事業		新規事業		
	基本事業	2 市民活動団体への支援と連携強化					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14497	一般	10	4	2	高萩町コミュニティセンター施設整備支援事業					
事業計画	単年度のみ	事業期間	H26 年度～ 年度		根拠法令 条例等	事業区分		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業	
								任意的事業・義務的事業		任意的事業	
								実施方法		直営	
								事業分類		支援事業	
								リーディングプロジェクト		該当なし	
								市長マニフェスト		該当なし	

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
高萩町会の町有公民館建設に対する補助金 ※(財)自治総合センター助成金の助成対象事業 ※高萩町会は高萩町で地域活動を行う団体である。			活動指標		単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
			補助金交付回数	回		1				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
高萩町会			対象指標		単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
			補助対象団体数	団体		1				
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
高萩町会の地域活動推進を図る。			成果指標		単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
			事業執行率(団体の事業計画に対して計画どおりに事業が行えたか)	%		100.0				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
① 市民活動団体が活発に活動している。 ② 市民活動団体と協働できている。			上位成果指標		単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
			① 市民活動に携わっている団体数	団体		335				
			② 市民活動センター利用者数	人		16,700				

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円		15,000				
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	0	15,000	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
					補助金	15,000		
	人件費	千円	0	394	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	15,394	0	0	0		

事務事業名	高萩町コミュニティセンター施設整備支援事業	担当部	教育総務部	担当課	公民館管理課	担当係	企画係
-------	-----------------------	-----	-------	-----	--------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成25年度に高萩町会の公民館を立て直す予定があったため。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	今後も、(財)自治総合センター助成金は続くと思うが、助成金額減少や申請団体の増加が考えられる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	高萩町会からの助成金申請の要望があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 高萩町会の地域活動推進を図ることは、市民活動団体が活発に活動しているということにつながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
有効性 評価	市が行わなければならない	理由・改善案 地域活動を行う団体に対して、その活動を支援することは市の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案
効率性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 やり方・進め方を変えることでの成果向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
公平性 評価	類似事務事業はない	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
総合 評価	削減の余地はない	理由・改善案 この事業は補助金の支出に関する手続きの事務を担当者一人で行っており、これ以上の業務時間を短縮することはできないので、削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業終了 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			